

令和8年度

土佐フードビジネスクリエイター人材創出事業

# 受講生募集要項



文部科学省認定  
「職業実践力育成プログラム (BP)」



土佐まるごとビジネスアカデミー  
(土佐 MBA) 専科



国家戦略プロフェッショナル検定  
「食の6次産業化プロデューサー」  
育成プログラム



レベル1・レベル2・レベル3

厚生労働省認定  
特定一般教育訓練講座

※FBCのロゴについて

FBCの文字を用いて人と志を表しています。修了時、受講生に授与するバッジのデザインになっています。

高知大学

## 目 次

1.	募集人員	p. 2
2.	創出する人材像等	p. 2
3.	受講資格	p. 2
4.	講習料（修了までに要する費用）	p. 3
5.	講習料納入方法	p. 4
6.	受講期間	p. 4
7.	講義時間及び実施方法	p. 5
8.	授業科目一覧	p. 6
9.	履修カリキュラムと修了要件	p. 7
10.	履修証明書と修了証書の発行	p. 7
11.	食の6次産業化プロデューサー（食 Pro.）資格取得	p. 8
12.	各種講習料補助制度	p. 9
13.	応募書類	p. 10
14.	提出期間	p. 10
15.	提出方法	p. 10
16.	選考方法	p. 11
17.	応募書類の請求・提出・問合せ先	p. 11
18.	学術指導コース	p. 11
19.	協賛金制度	p. 11
■	申込要領	別添
■	様式集1～9（所定）	別添

高知大学  
土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業  
令和8年度 受講生募集要項

高知大学は、「土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業（以下「土佐 FBC」という。）」の令和8年度受講生を募集します。

土佐 FBC は、これまで高知県の食品産業の中核を担う専門人材及び高知県の食料産業の拡充に資する基礎人材を育成することを目的に、地域の産学官が連携し、大学での食品製造・加工や品質管理技術等の食品の技術に関する講義、マーケティングや経営学、ファイナンスなどマネジメント等に関する講義、高知県工業技術センター等において現場レベルでの実習等からなる教育プログラムを実施してきました。修了生はフードビジネスクリエーターとして食品メーカーや行政、団体などの各分野で活躍しています。

2008（平成20）～2012（平成24）年度に文部科学省科学技術戦略推進費事業として行われた土佐 FBC では、1期生～5期生のべ187名（学外教室含む）の修了生を輩出しました。

2013（平成25）年度からは、高知県、高知県下の自治体、銀行及び JA 等によるご支援のもと、継続・発展した事業（土佐 FBC II）となり、6～10期生のべ304名（学外教室含む）を輩出しました。

2018（平成30）年度からは「土佐 FBC III」として、土佐 FBC 教育ポリシーに基づき、『何を学んだか』ではなく『何を身に付けたか』という、より実践的なものに刷新し、企業等における研究開発の基礎となる知識・技術力を有した食品産業従事者の養成に取り組み、11～15期生のべ223名を輩出しました。

そして2023（令和5）年度からは、プログラムを一新した上で、「土佐 FBC IV」として新たなスタートを切りました。「本科コース」「入門コース」「部分受講コース」で受講いただくすべての座学はオンラインで双方向的に実施され、これまでは通学が難しかった遠方の方でも受講していただくことが可能です。高知県内だけでなく県外からも受講生らが広く集まり、交流等が行われることによって、これまで以上に大きなシナジーが生まれることを期待しています。

また、2024（令和6）年度には、企業等が新たな取り組みにチャレンジできるよう、食品の分析、機能評価、加工等に関する基礎技術を学ぶことができる実習コース（イノベーション創出基礎コース）が新設されました。

貴方も食品に関する専門知識を身に付け、研究開発の基礎となる知識・技術力を有した食品産業を担っていく人材を目指して本プログラムを受講してみませんか。

皆様のご応募をお待ちしています。

《課程認定等》

- ・文部科学省職業実践力育成プログラム（BP）文部科学大臣認定講座
- ・国家戦略プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー」育成プログラム講座  
レベル1・レベル2・レベル3
- ・土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）専科プログラム
- ・厚生労働省特定一般教育訓練講座

## 1. 募集人員

- ・土佐FBC－本科コース（1年間 [91.5時間]） . . . . . 20名程度
- ・土佐FBC－入門コース※<sup>1</sup>（1年間 [25.5時間]） . . . . . 10名程度
- ・土佐FBC－部分受講コース※<sup>1</sup>（1年間 [22.5～25.5時間] ※<sup>2</sup>） . . . . . 5名程度
- ・土佐FBC－イノベーション創出基礎コース※<sup>3</sup>（1年間 [26.5時間]） . . . . . 5名程度

※1）土佐FBCⅢ及びⅣの入門及び部分受講コース修了者は、本科コースに編入（コースアップ）することができます。履修認定された科目はすでに履修したものとして取り扱います。また、すでに支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

※2）部分受講コースの総講義時間は、選択する科目群によって異なります。

※3）イノベーション創出基礎コースは、その他のコース（本科コース、入門コース、部分受講コース）と同時に受講することができます。

## 2. 創出する人材像等

土佐FBCでは、「土佐FBC－本科コース」を主たるプログラムとして位置付け、企業等における研究開発の基礎となる知識・技術力を有した人材として活躍するための必要なカリキュラムを設定しております。これらのプログラムを受講することで以下のような人材として地域で活躍していただくことを期待します。

### (1) 土佐FBC－本科コース

食品産業の研究開発を担い、食品産業を成長に導く産業人材を養成します。

養成人材は自ら商品開発や分析・管理等の技術業務を担えるスキルと考え方を身に付けていただきます。

本科コースは、国家戦略プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）」のレベル1からレベル3までの資格取得にも対応したプログラムです。

### (2) 土佐FBC－入門コース

食品ビジネスにおける幅広い分野の基礎知識を有する企業従事者等を養成します。

座学の主な科目から1講義ずつ履修し、食品ビジネスの全体像を包括的に学ぶことができます。企業研修等としてもご活用いただけます。

### (3) 土佐FBC－部分受講コース

特定分野に対する専門知識を習得した企業従事者等を養成します。座学のうち、選択科目群「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」の中から企業従事者等のスキルアップに必要な科目を選択していただくことで、入門コース同様、企業研修等としてもご活用いただけます。（選択科目群の他に、必修科目群も要履修のこと。）

### (4) 土佐FBC－イノベーション創出基礎コース

企業等が新たな取り組みにチャレンジできるよう、食品の分析、機能評価、加工等に関する基礎技術を有し、イノベーションに取り組むことができる人材を輩出します。

## 3. 受講資格

- (1) 所属長の推薦を得られる方\*
- (2) (大学に在籍されている学生の場合、) 指導教員の推薦が得られる方
- (3) 修了に必要な出席時間の講義参加が可能な方  
(9. 履修カリキュラムと修了要件を参照)

※以下の場合、「(1) 所属長の推薦」は不要。

- ①個人での申込みの場合
- ②志願者本人が事業主である場合

#### 4. 講習料（修了までに要する費用）

(1) 土佐FBC－本科コース：150,000円

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

\*土佐FBCⅢ及びⅣの入門コース及び部分受講コース修了者が本科コースに編入（コースアップ）する場合、本科コース講習料からすでに支払われた講習料分を控除します。

\*食Pro. の資格申請には別途費用が必要となります。（詳細は11. 食Pro. 資格取得を参照）

\*高等教育機関の学生が受講する場合は50,000円となります。なお、学生料金については条件があり、高等教育機関に所属するすべての学生に適用されるものではありません。

(2) 土佐FBC－入門コース：50,000円

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

\*高等教育機関の学生が受講する場合は15,000円となります。なお、学生料金については条件があり、高等教育機関に所属するすべての学生に適用されるものではありません。

\*修了後、本科コースへの編入（コースアップ）ができます。その際、入門コース受講時に支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

(3) 土佐FBC－部分受講コース：50,000円（選択科目群ひとつにつき。必修科目群含む）

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

\*高等教育機関の学生が受講する場合は15,000円となります。なお、学生料金については条件があり、高等教育機関に所属するすべての学生に適用されるものではありません。

\*修了後、本科コースへの編入（コースアップ）ができます。その際、部分受講コース受講時に支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

(4) 土佐FBC－イノベーション創出基礎コース：50,000円

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

\*学生料金、コースアップの設定はありません。

\*講習料の給付・助成の補助制度があります。（詳細は12. 各種講習料補助制度を参照）

\*学生料金及び編入（コースアップ）による講習料控除についての詳細は、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の土佐FBCⅣ企画運営室連絡先までお問合せください。

## 5. 講習料納入方法

- (1) 応募書類ご提出後、土佐FBCIV企画運営室からの決定通知を経て、大学が発行する請求書にて銀行振込で講習料をお支払いください（振込手数料はご自身でご負担ください）。窓口納付を希望される方は、高知大学朝倉キャンパス経理課、物部キャンパス物部総務課での窓口支払いも受付いたします（平日9:00～17:00）。
- (2) 受講する者が7月に全額納入することが困難な場合、本人の申し出により、7月末日及び11月末日までにそれぞれ2分の1の額を納めることができますものとします（本科コースのみ）。
- (3) 講習料を納入期限までにお支払いいただけない場合は、延滞金が発生しますのでご注意ください。
- (4) 講習料の納入が遅滞し、規則で定める期限までにお納めいただけないときは、除籍処分となりますので、ご留意下さい。

### <講習料等一覧表>

コース区分	講習料 ※	分割納付	納入時期
土佐 FBCー本科コース	150,000 円	有 上記(2)参照	7月末日 〔※分割納付の場合、 7月末日及び11月末日〕
土佐 FBCー入門コース 土佐 FBCー部分受講コース 土佐 FBCーイノベーション創出基礎コース	50,000 円	無	7月末日

※高等教育機関の学生が受講する場合、本科コース50,000円、入門コース・部分受講コース15,000円となります（イノベーション創出基礎コースについては、学生料金の設定はありません）。

※土佐FBCⅢ及びⅣの入門コース及び部分受講コース修了者が本科コースに編入（コースアップ）する場合、すでに支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

## 6. 受講期間

- (1) 土佐FBCー本科コース : 令和8年7月上旬 ～ 令和9年1月下旬頃  
(この間に91.5時間を受講)
- (2) 土佐FBCー入門コース : 令和8年7月上旬 ～ 令和9年1月下旬頃  
(この間に25.5時間を受講)
- (3) 土佐FBCー部分受講コース : 令和8年7月上旬 ～ 令和9年1月下旬頃  
(この間に22.5～25.5時間を受講) ※選択科目群により異なる
- (4) 土佐FBCーイノベーション創出基礎コース : 令和8年7月上旬 ～ 令和9年1月下旬頃  
(この間に26.5時間を受講)

※令和8年度の開講式は令和8年7月2日（木）、修了式は令和9年3月20日（土）を予定しています（詳細は別途連絡）。

## 7. 講義時間及び実施方法

### (1) 講義時間

- ・本科コース、入門コース、部分受講コース  
平日の月曜日及び木曜日の18：00～21：00（原則）
- ・イノベーション創出基礎コース  
水曜日の10：00～16：00（月1回、途中休憩含む）

\*いずれのコースも、初回講義（座学）のみ、開講式の後に実施します。

### (2) 実施方法

- ・本科コース、入門コース、部分受講コース  
すべての講義はオンラインで実施します。  
原則としてすべての講義は録画され、受講生のみが閲覧可能な形式で後日オンライン配信されます。それにより、受講生は補講や復習を行うことができます。  
\*受講にあたっては、受講のためのインターネット環境を必ず事前にご確認ください。

#### ・イノベーション創出基礎コース

座学「食品人材育成」はオンラインで、それ以外のすべての科目は高知大学物部キャンパスにて対面で実施します。座学「食品人材育成」を除き、講義のオンライン配信は行いません。

※出席できないやむを得ない事情があると担当教員が認める場合は、補講を以て当該科目への出席に代えることができます。

## 8. 授業科目一覧

種別	科目群	科目名	時間	備考
<b>■ 全コース ※必修</b>				
座学 (1.5時間)	食品人材育成 (1.5時間)	フードビジネスクリエート概論	1.5	
<b>■ 本科コース</b>				
<b>■ 部分受講コース (科目群を選択)</b>				
座学 (90時間)	マーケティング (24時間)	マーケティング概論	3.0	
		商品開発・プロモーション	18.0	
		事業計画	3.0	
	食品学 (21時間)	食品学	9.0	
		食品加工学	6.0	
		食品機能学	6.0	
	品質管理 (24時間)	食品衛生学	12.0	
		食品分析学	6.0	
		食品表示	6.0	
	食品ビジネス (21時間)	農業ビジネス・6次産業化論	9.0	
		経営戦略	9.0	
		食プロ対策	3.0	
<b>■ 入門コース</b>				
座学 (24時間)	マーケティング (6時間)	マーケティング概論	3.0	
		商品開発・プロモーション	3.0	
	食品学 (6時間)	食品加工学	3.0	
		食品機能学	3.0	
	品質管理 (6時間)	食品衛生学	3.0	
		食品表示	3.0	
	食品ビジネス (6時間)	農業ビジネス・6次産業化論	3.0	
		経営戦略	3.0	
<b>■ イノベーション創出基礎コース</b>				
実習 (25時間)	化学基礎実験		5.0	
	食品機能		5.0	
	食品分析		5.0	
	品質管理		5.0	
	食品加工・情報検索		5.0	

\*各科目の担当講師は、全国レベルで活躍されている先生、高知大学教員及び高知大学土佐FBC専任教員です。

## 9. 履修カリキュラムと修了要件

### (1) 履修カリキュラム (コース別)

- ・土佐FBCー本科コース  
座学「食品人材育成」「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」の合計91.5時間を1年間で履修します。  
\*コースアップ時、土佐FBCⅢ及びⅣにおいて入門コース及び部分受講コースで履修認定された講義は、すでに履修したものとして取り扱います。
- ・土佐FBCー入門コース  
座学「食品人材育成」の1科目1講義、及び「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」の3科目のうち2科目から1講義ずつの合計9科目25.5時間を1年間で履修します。  
\*入門コースの講義は土佐FBC企画運営室が指定したものに限り、受講者自身で講義を選択することはできません。
- ・土佐FBCー部分受講コース  
座学「食品人材育成」(必修)、及び「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」から受講生自身が選択した科目群の合計22.5～25.5時間を1年間で履修します。  
\*部分受講コースの総講義時間は、選択する科目群によって異なります。
- ・土佐FBCーイノベーション創出基礎コース  
座学「食品人材育成」及び実習「化学基礎実験」「食品機能」「食品分析」「品質管理」「食品加工」「情報検索」の合計26.5時間を1年間で履修します。

### (2) 修了要件

下記要件を満たした者に対して、土佐FBCⅣ企画運営委員会で修了認定します。

- ・土佐FBCー本科コース  
実施科目のうち3分の2以上の出席があり、各科目群で課せられたレポートで60点以上の評価を得た者
- ・土佐FBCー入門コース  
実施科目を受講し、課せられたレポートで60点以上の評価を得た者
- ・土佐FBCー部分受講コース  
必修及び選択した科目群の全ての科目の開講時間の合計数の3分の2以上の出席があり、各科目群で課せられたレポートで60点以上の評価を得た者
- ・土佐FBCーイノベーション創出基礎コース  
実施科目の全ての科目への出席(補講を含む)、且つ、課せられたレポートで60点以上の評価を得た者

## 10. 履修証明書と修了証書の発行

本科コース修了者には、学校教育法第105条の規定に基づき、履修証明書を交付します。また、すべてのコース修了者には、高知大学長及び高知県知事連名による修了証書を発行します。

## 11. 食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）資格取得

土佐FBC一本科コースを修了することにより、国家戦略・プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）※」レベル1からレベル3の資格申請要件を満たすことができます。食Pro. 及び食Pro. 資格申請についての詳細は、食Pro. 事務局（一般社団法人食農共創プロデューサーズ）ホームページ（<https://www.6ji-biz.org/>）を参照してください。

### （1）食Pro. 資格取得申請要件

土佐FBC一本科コースの修了

※申請時、土佐FBC一本科コース修了証書の添付が必要となります。

### （2）食Pro. 育成プログラム受講費用及び資格申請費用

- ・食Pro. 育成プログラム受講費用：「**4. 講習料（修了までに要する費用）**」に含まれる
- ・資格申請料金：別途必要

レベル1：5,500円、レベル2：16,500円、レベル3：19,800円（2026年1月時点）

\*レベル2、3は別途書類審査に合格する必要があります。

\*資格申請は食Pro. 事務局ホームページにて、修了生がご自身で行ってください。

## 12. 各種講習料補助制度

土佐FBC受講に際し、各種講習料補助を受けられる場合があります。詳細情報については、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」もしくは補助制度の運営者へお問い合わせください。

<厚生労働省特定一般教育訓練講座（教育訓練給付制度）>

**[土佐 FBC-本科コース指定番号] : 3920027-2210013-4**

### ■特定一般教育訓練給付金

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html)

### ■人材開発支援助成金

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

<高知県内居住者及び企業・団体向け土佐FBC講習料補助制度>

### ■高知市販路拡大サポート事業（※企業・団体のみ対象）

### ■南国市土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業受講料補助金

### ■香南市土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業受講費補助金

### ■香美市土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業受講補助金

### ■佐川町土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業受講料補助金

### ■四万十町スタートアップ等支援事業補助金（※個人のみ対象）

### 13. 応募書類

応募書類は、本要項末尾に添付の様式（所定）を切り取り又はコピーして使用するか、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の問合せ先まで電話又はFAX、メールで請求、又は土佐FBCホームページからダウンロードしてください。

〈必要提出書類一覧〉

様式	応募書類	土佐FBCー 本科コース	土佐FBCー 入門コース	土佐FBCー 部分受講 コース	土佐FBCー イノベー ション 創出基礎 コース
様式 1	「志願書」	○	○	○	○※2
様式 2	「履歴書」	○	○	○	○※2
様式 3	「面接申込書」	○	○	○	○※2
様式 4	「講習料支払申込書」	○	○	○	○※2
様式 5	「請求書等送付申込書」	○	○	○	○※2
様式 6	「志望動機」	○	○	○	○※2
様式 7	「推薦書」※1	○	○	○	○※2
様式 8	「部分受講コース申込書」	—	—	○	—
様式 9	「イノベーション企画書」	—	—	—	○

※1) 個人での申込みの場合および志願者本人が事業主である場合は不要です。

※2) 他コースと同時受講を申込み場合、個別の提出は不要です。

### 14. 提出期間

**2026（令和8）年 3月 14日（土）～ 4月 17日（金） 17時00分 必着**

※提出方法については「15. 提出方法」をご確認ください。

※提出された応募書類は返還しません。

### 15. 提出方法

#### (1) メールによる提出

提出書類に必要事項を記入し、WordやPDFなどのファイル形式でメールに添付して「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の土佐FBCIV企画運営室メールアドレス宛に送信してください。

#### (2) 郵送による提出

必要事項を記入した応募書類一式を封筒に入れ、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の土佐FBCIV企画運営室住所まで郵送してください。

※封筒には「土佐FBC受講希望」と朱書してください。

※提出にかかる送料はご負担ください。

原則、上記提出方法のみの受付となります。持参をご希望の場合は、事前に「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」までご連絡ください。

## 16. 選考方法

書類及び面接により審査を行います。また、履修するコースについては、受講希望者と協議した上で決定いたします。なお、選考結果は個別にお知らせします。

## 17. 応募書類の請求・提出・問合せ先

土佐FBCIV企画運営室

〒783-8502 高知県南国市物部乙200 高知大学物部キャンパス内

TEL : 088-864-5158、5138 (平日 9:00~17:00)

FAX : 088-864-5209

E-mail : [tosa-fbc@kochi-u.ac.jp](mailto:tosa-fbc@kochi-u.ac.jp)

HP : <https://tosa-fbc.jp/>

## 18. 学術指導コース

企業等の事業計画や研究計画に基づいた自立的な研究開発を指導します。定まった受講期間はなく、随時募集します。詳細は、土佐 FBCIV 企画運営室までお問合せください。

## 19. 協賛金制度

土佐 FBC では、企業の研究開発力を高め、イノベーション創出と持続可能なビジネスを構築し競争優位性をもたらす研究開発人材育成事業を推進していくため、地域の企業・団体等の皆さまから協賛金を公募し運営基盤の安定化をはかるとともに、土佐 FBC を応援してくださる企業・団体様に対しては広告及び企業研修の場として土佐 FBC を活用していただきたいと考えております。

詳しい内容は、別途『協賛金公募要項』をご覧ください。

皆様のご支援をどうぞよろしく願いいたします。

(参考)

土佐FBCホームページ : <https://tosa-fbc.jp/>

協賛金制度について : <https://tosa-fbc.jp/sponsorship-system/>